



平成30年5月11日

各 位

株式会社 ウィザス
代表取締役社長 生駒富男
(コード番号 9696)

問合せ先責任者 常務取締役 井尻 芳晃
TEL 06 (6264) 4202

特別損失の計上及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成30年3月期（平成29年4月1日～平成30年3月31日）の連結決算及び個別決算において、下記のとおり特別損失を計上するとともに、最近の業績の動向を踏まえ、平成29年5月12日に公表しました平成30年3月期通期連結業績予想を、下記のとおり修正いたしますのでお知らせいたします。

記

1. 特別損失の内容

(1) 関係会社株式評価損の計上（個別決算）

当社の連結子会社であります株式会社エヌ・アイ・エスについて、同社の財務内容及び今後の業績見通しを勘案した結果、同社の帳簿価額を実質価額まで減額し、183百万円の関係会社株式評価損を特別損失として計上することとなりました。

なお、上記関係会社株式評価損は連結決算では消去されるため、連結業績に与える影響はございません。

(2) のれんの追加償却額の計上（連結決算）

上記（1）の特別損失の計上を踏まえ、「連結財務諸表における資本連結手続に関する実務指針」にもとづき、同社ののれん未償却残高を一時償却し、108百万円ののれん償却額を特別損失として計上することとなりました。

(3) 固定資産の減損損失の計上（個別決算）

当社が保有する固定資産について、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき回収可能性を検討した結果、114百万円の減損損失を特別損失として計上することとなりました。

2. 連結業績予想値の修正

平成30年3月期（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	15,856	1,016	883	272	27円03銭
今回発表予想（B）	16,241	826	838	177	17円69銭
増減額（B－A）	385	△190	△45	△95	－
増減率（％）	2.4	△18.7	△5.1	△34.9	－
（ご参考）前期実績	14,313	629	653	112	11円19銭

3. 修正の理由

売上高につきましては見込みを上回り、過去最高となる162億41百万円（前年同期比13.5%増）となりました。利益につきましては計画数を上回る新規19校（内、9校は子会社化）の出店、移転4校、増床4校の実施に伴う設備増強と人員増、競合激化による新年度生徒募集費増、M&A実施による取得費用及びのれん償却の計上等により、営業利益は8億26百万円、経常利益は8億38百万円となる見込みです。また、不採算校の閉鎖による固定資産減損及び連結子会社ののれん追加償却等による特別損失2億81百万円を計上しましたことにより、親会社株主に帰属する当期純利益は1億77百万円となる見込みです。

（注）本資料に記載している業績予想等に関する将来に関する記述は、発表日現在において入手可能な情報から得られた判断に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上